

長野冬季オリンピック招致委員会年度別予算(平成元年(1989年度))

事 業 名	予 算 見 積 額	内 容	説 明
-------	-----------	-----	-----

招致委員会 I.O.C.委員訪問	29,800	I.O.C.委員45人×1回約6委員訪問7グループ 交通費 3人×7回×900=18,900 宿泊費等 3人×7回×5泊×30=3,780 土産品等 45人×100=4,500 雑費 2,620	
I.O.C.・I.F.等長野視察	29,000	I.O.C.・I.F.委員等長野視察接待費 10人×2,000=20,000 ヘリコプター借上げ 10回×900=9,000	
国際大会及び国際会議での招致活動 (国 外)	29,080	I.O.C.・I.F.委員等への招致活動及び訪問(次の会場のうち6回活動実施) I.O.C.理事会(バルセロナ)・I.O.C.総会(サンフアン)・G.A.I.S.F.総会(ブタペスト)・F.I.S.総会(赤石)・J.I.I.F.総会(赤石) I.O.C.理事会(ローザンヌ)・O.C.A.総会(赤石)・F.I.L.総会(赤石)・D.I.P.M.B.総会(赤石)・I.S.U.総会(赤石) F.I.B.T.総会(赤石)・ユニバーシアード(サンパウロ) 交通費 4人×6回×800=19,200 宿泊費等 4人×6回×4泊×30=2,880 土産品等 20人×6回×50=6,000 雑費 1,000	
先進地視察	440	〇ハカ(バルセロナI.O.C.理事会に会わせて視察に) 宿泊費2人×3泊×20=120 土産等 100 〇ソウル(ソウルハルマ(ソコッパ)会わせて視察に) 宿泊費2人×3泊×20=120 土産等 100	
国際大会及び国際会議での招致活動 (国 内)	5,000	I.F.委員等への招致活動 F.I.S.フリースタイルスキークワールドカップ(札幌)・F.I.S.アルペンワールドカップ(志賀高原) 国際ジャーナリストスキークラブ大会(志賀高原)・第2回冬季アジア大会(札幌) 外	
招致委員会	1,400	会議費等 14人×10回×10=1,400	
ミーティング	12,000	コンサルタント契約	
バスチケット及び花束	1,425	I.O.C.委員へ送付 95人×15=1,425	
クリスマスカード等印刷及び送料	3,000	I.O.C.・N.O.C.・I.F.等委員へ送付用カード 印刷費 8通×300=2,400 送料 2000通×300円=600	
オリンピックブロックボール対策	5,000	サマランチI.O.C.会長長野へ招待(交通費・宿泊費・土産等接待費)	

長野冬季オリンピック招致委員会年度別予算(平成2年度)

(単位 千円)

事 業 名	予 算 見 積 額	内 容	説 明
(事 業 費) IOC委員訪問	32,830	IOC委員50人 1回約6委員訪問 8グループ 交通費 3人×8回×900=21,600 宿泊費等 3人×8回×6泊×30=4,320 土産品等 50人×100=5,000 雑費 1,910	
IOC委員招待	73,250	各国IOC委員を長野へ招待 招待費50人(25組) 交通費50人×900=45,000 宿泊費等50人×3泊×30=4,500 土産品等 25人×50=1,250 ヘリコプター借上げ25回×900=22,500	
IF等長野視察	9,360	IF役員等視察会場視察(9人) 交通費 9人×900=8,100 宿泊費等9人×3泊×30=810 土産品等9人×50=450	
国際大会及び国際会議での招致活動 (国 外)	25,000	IOC・IF委員への招致活動及び訪問(次の会議のうち6回活動実施) FIS総会(モントルー)・第11回アジア競技大会(北京)・ISU総会(ニージーランド)・女子スケート世界選手権(ノルウェー) IIHF総会(未定)・UIPMB総会(未定)・世界アスリート選手権(オーストリア)・世界ノルディックスキースキー選手権(イタリア) FIBT総会(未定)・FIL総会(未定)・アフリカ競技大会(未定)・中南米競技大会(未定) 交通費 4人×6回×800=19,200 宿泊費等 4人×6回×4泊×30=2,880 土産品等10人×6回×30=1,800 雑費 1,120	
" (国 内)	2,000	IF役員等への招致活動 ユニバーシアード冬季大会(札幌)・FISアルペンワールドカップ(高岡高原) (交通費・宿泊費・土産・招待費等)	
招致連絡会	1,400	会議費等 14人×10回×10=1,400	
第96次IOC総会対策(東京)	40,000	東京開催(9月17日~20日) 招致活動費40,000(招待費・土産・旅費等)	
第97次IOC総会事前調査 (バニミンガム)	5,050	1991年IOC総会(バニミンガム)の現地調査 交通費5人×800=4,000 宿泊費等5人×5泊×30=750 雑費 300	
パースデーカード及び花京	1,425	IOC委員へ送付 95人×15=1,425	
クリスマスカード等印刷及び送料	6,000	IOC・NOC・IF等委員へ送付用カード 印刷費 8種類×300=2,400 送料2000通×300円=600 IOCに対する回答書印刷 3,000	

長野冬季オリンピック招致委員会年度別予算 (平成3年度)

(単位 千円)

事 業 名	予 算 見 積 額	内 容	明 細
(傳 系 費) IOC委員訪問	11,000	IOC委員15人 1回5委員訪問 3グループ 交通費 3人×3回×900=8,100 宿泊費等 3人×3回×6泊×30=1,620 土産品等 15人×50=750 雑費 530	
IOC委員招待	30,000	全国IOC委員を長野へ招待 招待費 20人(10組) 交通費 20人×900=18,000 宿泊費等 20人×3泊×30=1,800 土産品等 10人×50=500 ヘリコプター借上げ 10回×900=9,000 雑費 700	
IF等長野視察	4,160	IF役員等競技会場視察 (4人) 交通費 4人×900=3,600 宿泊費等 4人×3泊×30=360 土産品等 4人×50=200	
招致連絡会	1,000	会費等	
第97次IOC総会对振 (パネリングム)	79,000	1998年オリンピック冬季競技大会開催都市決定総会の開催及び対応 交通費 30人×1,000=30,000 宿泊費 30人×10泊×30=9,000 レセプション・招待費 40,000	
パスカード及び花袋	315	IOC委員へ送付 21人×15=315	
			125,475

資料 4

表 一 覽 費 經 係 會 總 京 東 I O C

TOUKYOU

区 分	項 目	金 額	内 訳	左の支払額	差引未払額	備 考
長野関係費	交通費	千円 2,744	交通費 (国内)	2,744	2,744	JTB
	懇談費	14,576	会食費、宿泊費 京都、東京関係	* 13,285 1,291	13,285 1,291	国際会館ほか 都ホテルほか
	へり借上費	4,388	へりコアダ一借上	4,388	0	SOK
	随行関係	474	随行関係 (旅費除) アテンド費用 携帯電話借上・使用料	178 296	0 0	現金 NTT
	土産等	1,794	土産等 カメラ (ビックミニ) オメルゴール 8 ミリビデオ (2台)、双眼鏡 (2台) ネミックテレス	822 600 276 96	230 0 276 96	ナキ (在庫) ナキ、コナ 東京
	東京歓迎	146	小旗	146	146	夏目
	その他	557	アルパム プリン その他 (地図、はがき印刷)	88 361 108	88 361 108	コナ コナ ヤハタほか
計		24,679		6,054	18,625	
合 計		200,946		38,725	162,221	

資料 //

平成2年度・平成3年度長野冬季オリンピック招致委員会予算執行見込額調

パミーミンガム総会経費

事業名	項目	予算見込額	事業内容説明 (対象・時期・回数等)	予算内訳 (単価・数量・回数等)	備考
平成2年度 (海外招致活動経費) 第97次IOC総会 (パミーミンガム)	映像製作費	40,000 ±00,000	プレゼンメインVTR・施設スライド 及びサブVTRの企画・製作	(見込) オープニング映像 21,500 施設紹介スライド 10,000 管理費外 15,500 パネル 1,800 現地組立て 2,200	
	展示関係費	25,000 20,000	展示ブース関係製作費	模型 31,800 音響システム 1,100 その他 10,500	
	リーフレット等製作	5,000	概要計画ダイジェスト・テレゲーショ 招致経過ニュース等3種	概要計画ダイジェスト 2,000部×1,000円=2,000 テレゲーション 2,000部×500円=1,000 招致経過ニュース 2,000部×1,000円=2,000	
	招致団エウォーム	21,000 (±02,100) 23,000	プレーザ製作補助	105名×20=2,100	
平成3年度 (海外招致活動経費) 第97次IOC総会 (パミーミンガム)	パミーミンガム IOC総会対策費 (航空運賃・宿泊費)	65,720 -81,720	VIP その他 (招致委員会関係・事務局・ホステス 外)	航空運賃 12名×1,100=13,200 宿泊費 12名×30×7日=2,520 航空運賃 80名×600=48,000 宿泊費 20名×20×15日=6,000 60名×20×10日=12,000 3室×100×15日=4,500	(Fクラス)
	長野ルーム等借上げ 映像製作費	4,500 70,000 30,000	ホスピタリティールーム・事務室等 プレゼンメインVTR・施設スライド 及びサブVTRの企画・製作	(前掲)	
	展示関係費	25,000 20,000	展示ブース製作・機材借用及び使用料 (企画・VTR及びパネル製作・スタッフ派遣)	(前掲) ±00名×20=2,000 62,200	
	ギフト	2,000	ギフト・花	2,000	
	事務機器借用料	2,000	ファックス・コピー・携帯電話等	500名×20=10,000	
	レセプション 全食会	10,000 9,600	6/16決定の際の全食会 小バーテイー (6/12・13・14朝食・昼食・夕食)	朝食 100名×3日×2=600 昼食 100名×3日×10=3,000 夕食 100名×3日×20=6,000 6/12-6/16 8台×5日×80=3,200 6/10-16 パネル製作・ビデオ借用料・ドリンク・盛花等	
	車借上げ ホスピタリティー ルーム関係費	3,200 2,000	接待用・事務局用 ホスピタリティールーム関係費	8名×700=5,600	
	技術スタッフ派遣料 荷物搬入・搬出料 ホステス関係費	5,600 3,000 4,000 1,500	VTR・コーデネーター・ホテルマン等 招致グッズ・展示物品等の輸送 事前研修・日当等	事前研修 400 バーミンガム日当 15名×20×12日=3,600	
	応援団費	4,000	小旗・ワッペン・バッジ等		
		1,000	諸雑費		
		4,360	事前調査		
		68,820 (66,620)			
		358,720			

計

I O C 委員招待費 積算明細

資料 >

(単価積算)

単位：千円

項	目	単価	回数	人数	金額
① 長野訪問					
東京	宿泊	80	2	2	320
東京	タクシー	15	2	6	180
東京	タクシー	30	2	8	480
東京	ハイヤー	60	2	4	240
東京	JR運賃	10	2	4	80
東京	タクシー	15	2	8	240
長野	(実行委員長) 招宴・宿泊	50	1	10	500
長野	タクシー	17	2	1	34
ルーツ花人(東京長野)		400	0.5	1	200
土産		200	1	1	200
	計				2,474

単位：千円

項	目	単価	回数	人数	金額
② 長野・京都訪問					
東京	宿泊	80	2	2	320
東京	タクシー	15	2	6	180
東京	タクシー	30	2	8	480
東京	ハイヤー	60	2	2	240
東京	長野～京都 JR	44	1	4	176
東京	タクシー	15	2	8	240
長野	(実行委員長) 招宴	50	1	10	500
会長	タクシー	17	2	1	34
ルーツ花人(東京長野)		400	0.5	1	200
土産		200	1	1	200
京都	宿泊	40	1	4	160
京都	タクシー	15	2	4	120
京都	ハイヤー	30	2	5	300
京都	ハイヤー	60	2	2	240
京都	ガイド	50	2	1	100
	計				3,490

単位：千円

地域名	現在未招待数	運賃単価(2)	金額
北アメリカ	4	1,500	6,000
中・南アメリカ	7	2,740	19,180
アジア	5	1,060	5,300
アフリカ	12	2,360	28,320
オセアニア	3	1,300	3,900
ヨーロッパ	29	2,180	63,220
計	60		125,920

1 組当の金額
平均 2,099 千円 ----- ①

2 国内関係費
① 長野訪問者
1 組当の金額 ----- ②

② 長野・京都訪問者
1 組当の金額 3,490 千円 ----- ③

招待費の額	人数	金額
長野訪問者 (30人)	25	170,225
長野・京都訪問者 (10人) 計40人	35	193,080
		170,225 + 193,080 = 363,305
平成2年度 1/2 =		85,100
平成3年度 1/2 =		96,500
		85,100 + 96,500 = 181,600

47. 78. 7. (904E-20.9(104))

9月17日 (B) 13:59 FROM ナカノトウキオリンビョウシヨウチ TO ケンキキョウキョウ27F PAGE.5

異経團 I O C 委員夫妻来日予定

期 日	ス ケ ジ ュ ー ル	対 応 者
9月17日(日)	12:55 成田空港着 (NH-002) タイペイから 18:00 長野夕食会 (ホテル内若竹) (泊:高輪プリンスホテル)	西田部長・那須 猪谷夫妻・吉田夫妻・西田部長
9月18日(月)	ソ連ビザ取得 (在東京ソ連大使館) 19:00 長野夕食会 (ホテル内古稀殿) (泊:高輪プリンスホテル)	駒形 総長・吉田夫妻・西田部長 (知事・市長?)
9月19日(火)	12:30 JOC主催歓迎レセプション (高輪プリンス) 16:30 金堂前 I O C 委員出版記念会 (プリンスルーム) 17:00 知事主催夕食会 (訪日 I O C 委員) (泊:高輪プリンスホテル)	知事・市長・総長・(吉田夫妻) 市長 (通訳?) 知事・市長・総長・吉田夫妻・西田部長 (竹田氏・清川氏・岡野専務?)
9月20日(水)	8:30 ホテル発 (高輪プリンスホテル) 9:30 東京ヘリポート (東京~志賀~白馬) 11:00 長野着 (市場団地跡地) 11:20~11:50 知事表敬訪問 12:00~18:30 昼食 (巴 庄 TEL 34-8585) 13:40~15:00 善光寺・博物館・文化会館視察 15:30 長野発 (市場団地跡地) 16:30 東京ヘリポート着 17:30 ホテル着 19:00 猪谷 I O C 委員主催夕食会 (猪谷宅) (夫人は12:00~国立劇場へ) (泊:高輪プリンスホテル)	(ホテル送り:) (ヘリポート:駒形) 古田参与 迎え:局長 (ヘリポート:湯原) 山口部長 (カメラ:依田) 案内:山口部長 (車 2台) (同席者) 副知事・市長夫人・吉田参与・局長 小林会長 送り:局長 (ヘリポート:湯原) 山口部長 古田参与 (ヘリポート:駒形) (ホテル迎え:) (吉田夫人・原)
9月21日(木)	12:00~14:00 長野主催昼食会 (I O C 委員) 12:00~14:00 猪谷夫人主催昼食会 (八芳園 TEL 443-3111) 18:00 オリピックボール (新高輪プリンスホテル: 飛天の間) (泊:高輪プリンスホテル)	猪谷理事・総長・吉田参与・西田部長 (岡野専務?)・小林会長 竹田夫人・清川夫人・堀夫人・岡野夫人 スペイン大使夫人・吉田夫人 知事夫妻・市長夫妻・総長・吉田夫妻
9月22日(金)	12:00 成田発 (JL-441) モスクワへ (I O C 委員) 19:00 成田発 (NH-001) タイペイへ (夫人)	吉田夫人・西田部長・那須 吉田夫人・西田部長・那須

9月17日 (日) 14:02 FROM ナカノトウキョウシンビョクショウチ TO ケンキキョウキョク77F PAGE. 9

西ドイツ
1989年
NOC 記録
本

ウォルター・トレガー IOC委員夫妻来日予定

期 日	ス ケ ジ ュ ー ル	対 応 者
9月19日 (火)	<p>14:55 成田空港着 ホンコンから</p> <p>新高輪プリンスホテル</p> <p>16:30 金葉龍IOC委員出版記念会 (プリンスルーム)</p> <p>17:00 知事主催夕食会 (来訪IOC委員)</p> <p>17:30 「新高輪プリンスホテル」(ホーセグーニール)</p> <p>(泊: 高輪プリンスホテル)</p>	<p>吉田夫妻・西田部長</p> <p>市長 (通訳?)</p> <p>知事・市長・総長・吉田夫妻・西田部長 (竹田氏・清川氏・岡野専務?)</p>
9月20日 (水)	<p>8:30 ホテル発</p> <p>9:30 東京ヘリポート (東京～志賀～白馬)</p> <p>11:00 長野着 (市場園地跡地)</p> <p>11:20~11:50 知事表敬訪問</p> <p>12:00~13:30 昼食 (巴 庄 TEL 34-6565)</p> <p>13:40~15:00 善光寺・博物館・文化会館等視察</p> <p>15:30 長野発 (市場園地跡地)</p> <p>16:30 東京ヘリポート着</p> <p>17:30 ホテル着</p> <p>18:00 猪谷IOC委員主催夕食会 (猪谷宅)</p> <p>(夫人は12:00 ~ 国立劇場へ)</p> <p>(泊: 高輪プリンスホテル)</p>	<p>(ホテル送り:)</p> <p>(ヘリポート: 駒形)</p> <p>吉田参与</p> <p>迎え: 局長 (ヘリポート: 湯原)</p> <p>山口部長 (カメラ: 依田)</p> <p>局長・吉田参与 (山口)</p> <p>(同席者)</p> <p>副知事・市長夫人・局長・吉田参与・</p> <p>吉田参与 案内: 山口部長</p> <p>送り: 局長 (ヘリポート: 湯原) 依田</p> <p>山口部長</p> <p>吉田参与 (ヘリポート: 駒形)</p> <p>(ホテル迎え:)</p> <p>(吉田夫人・原)</p>
9月21日 (木)	<p>12:00~14:00 長野主催夕食会 (IOC委員)</p> <p>トレガー夫人 12:00~14:00 猪谷夫人主催夕食会 (八芳園 TEL 443-9111)</p> <p>18:00 オリンピックボール (新高輪プリンスホテル: 飛天の間)</p> <p>(泊: 高輪プリンスホテル)</p>	<p>猪谷理事・総長・吉田参与・西田部長 (岡野専務?)・小林会長・北野社長</p> <p>竹田夫人・清川夫人・堤夫人・岡野夫人 スペイン大使夫人・吉田夫人</p> <p>知事夫妻・市長夫妻・総長・吉田夫妻</p>
9月22日 (金)	<p>18:55 トレガー夫人成田発 (KE-703) ソウルへ</p> <p>18:00 トレガーIOC委員 (CX-605) ホンコンへ</p>	<p>吉田夫人・西田部長・那須</p> <p>吉田夫人・西田部長・那須</p>

9月17日 (日) 14:01 FROM ナカノトウキョウヒョウクショウチ TO ケンキキョウキョウ27F PAGE.7

カルロス・アロイヨ IOC委員夫妻来日予定

エフアロヨ

期 日	ス ケ ジ ュ ー ル	対 応 者
9月19日(火)	16:30 成田空港発 (JL-01) ロサンゼルスから 18:30 新高輪プリンスホテル 19:00 知事主催夕食会 (訪日IOC委員) 19:30 「あすの朝」(ホテル) (ホテル) (泊: 新高輪プリンスホテル)	吉田夫妻・西田部長 知事・市長・総長・吉田夫妻・西田部長 (竹田氏・清川氏・岡野専務?)
9月20日(水)	10:~18:00 相模見物 18:00 猪谷IOC委員主催夕食会 (猪谷宅) (泊: 新高輪プリンスホテル)	酒井課長
9月21日(木)	12:00~14:00 長野主催昼食会 (IOC委員) アロヨ夫人 12:00~14:00 猪谷夫人主催昼食会 (八芳園 TEL. 443-3111) 18:00 オリンピックホール (新高輪プリンスホテル) 飛天の間 (泊: 新高輪プリンスホテル)	猪谷理事・総長・吉田参与・西田部長 (岡野専務?)・小林会長・北野社長 竹田夫人・清川夫人・坂夫人・岡野夫人 スペイン大使夫人・吉田夫人 知事夫妻・市長夫妻・総長・吉田夫妻
9月22日(金)	8:00 上野発 (あさま7号) 11:51 長野着 12:00~12:30 市長表敬訪問 12:00~14:00 昼食 (鶴 萬 TEL. 35-2838) 14:10~14:40 知事表敬訪問 16:00~16:30 ヘリコプターにより競技予定地視察 (長野市・志賀・白馬) 18:00 招 宴 (山田温泉 藤井荘) (泊: 山田温泉 藤井荘 TEL. 42-2711)	総長・吉田参与・長谷川 (送り: 那須) (迎え) 助役・局長・山口部長 (車2台) 山岸議員・総長・吉田参与 市長夫妻・総長・吉田参与・古越次長 (山口) 総長・吉田参与 吉田参与 (ヘリポート: 湯原) (山口) 知事夫妻・市長夫妻・総長・吉田夫妻 山岸通訳 (山口)
9月23日(土)	8:30 藤井荘 9:30~1200 博物館見学 古戦場祭り見学 普光寺等見学 12:20~13:40 昼食 (巴 庄 TEL. 84-9695) 14:02 長野発 (しなの18号) 17:21 名古屋着 17:38 名古屋発 (ひかり357) 18:44 京都着 (泊: 室ヶ池プリンスホテル)	吉田参与 案内: 山口 (同席者) 総長・吉田夫妻 (送り: 総長・山口部長) (同乗者:)
9月24日(日)	京都見学 (泊: 室ヶ池プリンスホテル)	
9月25日(月)	9:01 京都発 (ひかり301) 11:40 東京着 14:30 ホテル発 17:20 成田空港発 (JL-062) ロサンゼルスへ	(迎え: 那須) 吉田夫人・西田部長 吉田夫人・西田部長

FC	ハリス (E) スーダン	ハインツ ステファニニ株(E) 取締役 伊藤 昌口	フバイフェル 友人 IOC	レンケ (E) ANOC 国際会長	ラーナー (E) ANOC会長	マーティンセン (E) FIS	ソルトレーク 20人 (E)	サブスケー (E) IHP
13日 (木)	14:00 上野発 16:32 戸倉着 19:40 夕食Y 祝賀会	伊藤 昌口			伊藤 昌口			
14日 (金)	9:40 市原駅 10:30 市原駅 11:00 OC 12:40 佐倉駅 14:20 香光寺 15:10 東山駅 19:00 夕食 米 祝賀会	9:00 上野発 11:51 長野着 12:00 市原駅 12:30 長野着 14:30 知事会 15:20 ヘリコプター 19:00 夕食W 祝賀会						
15日 (土)	9:34 長野発 12:36 東京着	9:30 ホテル発 9:38 長野発 12:36 東京着	米長					
16日 (日)								
17日 (月)								
18日 (火)		9:00 上野発 11:51 長野着 12:00 市原駅 12:30 長野着 14:30 OC 19:00 夕食W 祝賀会						
19日 (水)		9:00 ホテル発 10:30 香光寺 11:00 東山駅 12:40 長野着 13:38 長野着 16:47 東京着				14:50 上野発 17:49 長野着 18:30 夕食 米 9:00 ホテル発 白馬駅		
20日 (木)								
21日 (金)								
22日 (土)								

第3回長野冬季オリンピック招致連絡会議事録

日時 昭和63年11月 4日 15:30 ~17:20
場所 岸記念体育館 501会議室
出席者 13名 (JOC側 8名、長野側 7名)

ソウル大会も無事終わりました、それでは議事に入ります。まず視察報告についてお願いします。(岡野総務主事)

○アジガレッジでの視察報告について
8月31日から 9月 5日まで訪問した。現地では 8月22日の住民投票で68%を獲得したことが大きな話題になっていた。1日の夜はアレゼンチンシエムのリハーサルを見学した。オリンピックの施設については道南と市の作ったアイススケート場のみで、その他はアランのみであった。
招致委員会の委員長と会見する。50人以上のIOC委員に会ったとのこと。また立候補に 300万ドルの資金を使った。これは市、州からの援助がなかったため民間からの寄附で賄ったとのことである。(山口部長)

○ソウルでの活動報告について
IOC委員との食事等で長野のPRを行う。IOC委員には成瀬ノートとパールネックレスを配った。またIOC委員の部屋に長野のパンフレットを配った。
また、吉田夫妻をIOC委員に紹介し長野の熱心さを売り込んだ。(猪谷委員)
ANOC理事会で資料にのっているような活動をおこなった。(岡野総務主事)
大韓スケート連盟で長野支援の決議してもらった。また週日マレーシア、シンガポールを訪問した際、マレーシアのIOC委員に長野のPRをした。(山田委員)

IFF関係についても柴田委員長名で日本の各IFF役員に依頼して、IFFの総会でパンフレットを配っていただいた。(岡野総務主事)

吉田さんについて連絡会のメンバーに加えてほしいか。(岡野総務主事)

*全員賛成
(吉田氏自己紹介)

○今後の連絡会の運営について
5月の閣議了解を目的として連絡会を運営したい。皆さんの意見はどうですか。(岡野総務主事)

長野では海外に弱いので、皆さんそれぞれの立場で招致活動をお願いできれば有り難い。経費については長野で持つ。またいろいろな人に連絡会の委員になっていただければ有り難い。(市村総長)

計画をしっかり立ててもらいたい。(山田委員)
閣議了解が取れるまでは、あまりがたがたしない方がいいのではないか。一人二人増やす分には構わないが。(岡野総務主事)

IFF関係については肩書きを持たせてやるだけで、委員にしなくてもいいのではないか。(猪谷委員)
組織的、計画的に招致活動を行い、名称はともかくいろいろな人に参加して貰いたい。(毛渥副知事)

個々にいろいろな人に接触するよりJOCに窓口になって貰いたい(市村総長)
招致活動をしてもらう人を連絡会に出して、連絡会で認めてから使うようにしたらどうか。(猪谷委員)

5月まで大変ならば連絡会に出て貰ったら。(広野委員)
まとめると、運営と活動は裏腹になる。集約するとそう大きくしない。必要ならや活動は連絡会で認めるようにする。まだ、3月で体協とJOCが改選になるのであまり遅らませないようにする。(岡野総務主事)

○今後の招致活動について
長野の希望を出して貰いたい。(岡野総務主事)
12月にウィーンでANOCの総会とIOC理事会。1月にアルペールビルでIOC理事会。3月にソフィアでユニバーシアードがある。ほかにもアルペンスキー世界選手権、スケート世界選手権、代々木のフィギュア選手権、志賀のアルペンワールドカップなどがあるが皆さんの意見を聞きたい。(市村総長)

12月2日からI.O.C.のリレーション・コミッションがアルペールビルであるが、
 塚田市長に出席を依頼したところ出席は無理との事であった。ソウル大会の際には
 トロントなど96年立候補都市の市長がすべて来ていた。サン・ファンのI.O.C.総会
 には出席して頂き、しっかりした招致活動をしていただきたい。また、理事会等の
 開かれる場所では外務省に依頼して大使館主催のディナーを開き長野のPRをして
 もらいたい。

1月のアルペールビルの理事会には出席するが、吉田夫妻にも出席して頂きたい。
 このときには、もし市長が出られるならばアルペールビルの市長と会っていただき
 たい。バルセロナについては後で考えたい。
 ペイルのアルペン選手権にも出席するが誰か行って貰いたい。スキニについては
 立地条件が重要だ。F.I.S.から長野を認めさせなければならぬ。(猪谷委員)
 スキー連盟でも誰か行くのか。(市村総長)
 誰か行くでしょう(猪谷委員)

12月のアルペールビルについては、市議会と重なってしまふ。議事を欠かす訳には
 いかない。市長の立場も理解してほしい。(山岸役後)
 知事にもお願したい。(市村総長)
 やはり市長でなければならぬ。1月のアルペールビルには出席してもらわない
 と困る。他の国の市長は皆来る。(猪谷委員)

閣議了解前に市長が出張していても問題は無い。(猪谷委員)
 今の感触ではこの程度は構わない。(猪谷委員)
 余り派手にならなければ良いのではない。(岡野総務主事)
 プレス対策が問題だ。(毛渥副知事)
 基本的にいろいろな人に動いてもらっているし、マイナズ面というものはほっ
 きりしない。感覚的にマイナズにならないように行動するのは良いのではないが、
 また、今までのままで3月まで動くということが良いのではないか。

(岡野総務主事)
 まとめると、12月に市長が出掛けるのは難しいが1月のアルペールビルとアルペ
 ン世界選手権には市長に行ってももらいたい。吉田夫妻にも出席してもらいたい。
 ANOCの総会には、私と、佐野さんがANOCの冬の調査委員になっているので
 行っていただく。報道関係も考え宮川さんにも行っていただく。これはJOCの
 総会にかけて決定する。ANOCの総会については我々の出来る範囲で招致活動を

行う。(岡野総務主事)
 招致委員でもお手伝いの形で行きたいが。(市村総長)
 ソファアのユニバーシアードについては古橋さんがF.I.S.U.の実行委員になって
 いる日本の会長でもあるので来年のこの会議に出席してもらい、話しを進めたい。
 (岡野総務主事)

クリスマスが近づいている。日本の景勝地の写真に塚田市長の名前を入れてI.O.
 C委員等、主だった人へ送った人へ送ったなら良いPRになる。長野招致委員会のクリスマス
 カードに私の名前を入れて送ったかどうか。(猪谷委員) カードを送る。
 これについては、いま準備をしている。(市村総長)

今年の事に外務省文化第2課を通じて在外公館のパティエーにはNOC会長等を
 呼ぶように依頼してある。(岡野総務主事)
 現在は文部省を中心に接触しているが、外務省とも話し合いの場を持ったほうが
 よいか。(毛渥副知事)

良いのではないか。(鈴木専務理事)
 山は96年の東京総会が、東京のI.O.C.総会までに票読みの心配を得たほうが良い
 か。また、閣議了解については遅れることはあっても早まる事はないという状態だ。
 閣議了解が遅れると招致活動も遅れてしまふ。(毛渥副知事)

閣議了解を気にしているが、サマランチ会長が竹下首相と会った際にも長野が
 有力だといっている。こういう話しも出ているので閣議了解は事務的なものには
 ないのではないか。招致活動は動き出してもいいのではないか。(鬼越委員)
 招致活動に時間が無いので、4月以降は動き出しても良いのではないか。
 (鈴木専務理事)

招致活動を今からやろうとしてなにか出来るか。派手にやってみてそれでよむか
 は困る。閣議了解が一つの目的である。また、IF関係者に動いてもらう分には
 派手にならないのではないか。(岡野総務主事)

I.O.C.委員に対して全盛等で包括的に接触するともに個別に会うという進め方
 でいかなければならないのではないか。こうしたことについてプログラムを立て
 なければならぬのではないか。(毛渥副知事)
 個々の接触については清川、猪谷両I.O.C.委員に基本的に味方になる人・ならない
 人を調べて頂き、重点的に接触する人を調べる必要があるということか。
 (岡野総務主事)

IOC委員には競技団体の出身者もいるのでIF関係の方にもお願いしたい
(毛逵副知事)

IOC委員のアロファイルを詳しく調べることが必要である。この作業はほとんど進めて
いっていないのではないかと。(広委員)

アジア・アフリカのIOCには冬は関係ない、これをどうまとめようかが問題だ。
また、バスケット・ラニーニアはソウルに関しては50票を左右したといわれている
(岡野総務主事)

最近成功した国から情報をとるなど、いろいろな方面から情報を集めてはな
らない。(吉田氏)

改組の前に招致活動の基礎的なものを固めなくてはならないのではないかと。
(毛逵副知事)

基本的に大切なのはIOCとJOCとの連携、これまきちんとしなければ皆さん
に迷惑をかける、早急に分析等を行う。また、いろいろな人とのつながりを調べて
パイプ作りをしていく。(岡野総務主事)

長野ではIOCの詳しい情報を持っているのか。(広委員)

長野では詳しい情報を持っていない。これは長野の限界を感えている。JOCの
御指導を願いたい。また、外務省にもいろいろ教えていただかなければならない。
(毛逵副知事)

日本のIF関係のメンバーを集めて作戦会議を開いてはどうか。例えば、
伊藤義郎や富田正一とか。(鬼塚委員)

商社の利用の仕方、考えなければならぬ。(岡野総務主事)

スワジランドのシユバンツェIOC委員が来たときは、吉田工業の社長と懇意で
あった。ごうい人物を使わなくてはならない。(池田所長)

こういう事は在外公館の協力体制が整えばキャッチ出来る。(毛逵副知事)

一人についてスポーツ、友人関係、商売関係を調べ、一番重要なものを攻めなく
てはならない。(岡野総務主事)

アジア・アフリカのIOC委員にとっては施設などはどうでもいい、アプローチ
の仕方考えなくてはならない。(毛逵副知事)

アジアが支援してくれなければ駄目だ。アジアをまとめなくてはならない。中国
・韓国・アセアン・アラブをまとめたい。シエイク・ファファドはアフリカ
アジアの連帯を主張している。アフリカとの接点になっている。また、NOC

で影響力を持っているのがバスケット・ラニーニアだ。(岡野総務主事)

3月までは冬の大会があるので、まず冬の演技に影響のある人物を絞り込まな
ければならない。(岡野総務主事)

3月19日～29日にアイスホッケーのジュニアがシヤモニーである。アジア・オセ
ニアの大会が八戸であるし世界選手権もある。それぞれの大会でイニシアチブを
もっているのが富田正一なのでこれを活用すべきだ。(鬼塚委員)

スケートはどなたか(岡野総務主事)

では駄目だ。(山田委員)

伊藤義郎さんにはスキー連盟の了解を取らなければ。(鬼塚委員)

日本のIF役員を活用しなければ。(鬼塚委員)

今日の会議ではそういう人々を活用するということが皆さんの了承を得たい。それ
らの人にお願する場合には、連絡会を開かなくても、必要な時、中心的な人に集
まってもいい。話し合えばいいのではないかと。(岡野総務主事)

委員状を出してお願いしなくてはならない。(鬼塚委員)

こういうことは、JOCの総会で計っていただければいい。(市村委員長)

総会で報告事項として話す。(岡野総務主事)

絶対には票のこないIOCがある。アメリカはまだ出るから分らない。スウェーデ
ンが出るというので、この辺はどうか反応するか。スペインのハカも出ると
いっている。あの両辺はどうか反応するか。アプローチはするのか、しないのか。
(岡野総務主事)

絶対にこない所も攻めなくてはならない。第2回以降の投票があるので。
(毛逵副知事)

バスケット・ラニーニアの所には猪谷さんと吉田さんとで訪問すべきだ。ある程度
票が集まる。また、彼を長野に訪問させてはどうか。(鬼塚委員)

スケートでもホルセルン会長を長野に連れて来る。(山田委員)

お互いに協力し、具体的には重要な大会で接点を取る。必要ならばメンバーに
入ってもらい、活動を協力してもらおう。経費については明確な形で了解を取って
おく。(岡野総務主事)

経費については、JOCの規定を準用したい。(毛逵副知事)

今後の連絡会については、必要な際はその都度開きたい。(岡野総務主事)

ソウルオリンピックにおける招致活動報告

○猪谷 I O C 委員

- ・各国 I O C 委員夫妻及び関係者との朝食会・昼食会・夕食会の開催
- ・各国 I O C 委員夫妻及び関係者にプレゼント持参
(皮製ノート・パールネックレス・パールブローチ)

○岡野総務主事

- ・ A N O C 理事会においてリーフレット等により長野を P R

○吉田夫妻

- ・猪谷 I O C 委員の紹介で各 I O C 委員及び関係者に長野を P R
- ・岡野総務主事の紹介により A N O C 会長バスケスラーニャ氏及び O C A 会長シニイクファハド氏に面談
- ・メッセージ・名刺及びリーフレットを各 I O C 委員・ I F 関係者に配布長野を P R
- ・ I O C 委員及び関係者との朝食会・昼食会・夕食会に同席長野を P R

○日本スケート連盟

- ・山田日本スケート連盟会長・林長野県スケート連盟会長により、大韓氷上競技連盟関係者と昼食会及び夕食会を開催長野を P R

○長野県スキー連盟

- ・大韓スキー協会会長及びソウルスキー協会会長を訪問長野冬季オリンピック招致支援要請をおこなう

第5回長野冬季オリンピック招致連絡会議事録

日時 平成元年4月3日(月) PM3:00~5:10
場所 日本体育協会 理事、監事室

出席者 岡野総務主事、猪谷IOC理事、山田委員、鬼鞍委員、廣委員
鈴木専務理事
毛彦副知事、古越教育次長、渡辺推進監、西村東京事務所長
山岸助役、小林事務局長、市村総長、山口広報渉外部長
吉田参与

岡野総務主事： 会議に先立ち、長野県東京事務所長が西村さんに変わったので紹介する。

西村所長： 自己紹介

岡野総務主事： 年度も変わり、殊どころあと2年半になった。今年も残り多い年にしたい。それでは会議次第に使い、まず報告事項の説明を願いたい。

山口部長： 別紙資料「1月から3月までの招致活動報告」について説明。なお、アルペンスキージワールドカップ志賀高原大会の際、マーク・ホドラーFIS会長より滑降コースを早く作って欲しいとの要望があった。

岡野総務主事： 猪谷さん何か補足事項はありますか。
猪谷理事： 積極的に動いていただいた。ホプスレーのフッカー会長の話し(FIBTの総会で正式立候補のアレゼンテーション)を行っても良い。)はまだIOCに正式に立候補していないので、その旨を話したほうが良いのではないか。
ラハチのノルディックスキージ世界選手権での招致活動については前もって話しをして欲しかった。

現時点においては、サマランチ会長はじめ何人かのIOC委員には良い印象である。しかし、IOC委員は分からない人種であ

るので甘い言葉にはだまされないうように。
少しは感觸が掴めたようだ。

岡野総務主事： 別紙資料「IOC委員等来日状況」について説明。

山口部長： これについて何か意見があるか。

岡野総務主事： ホドラー会長は知事・市長と冗談を言える仲になった。また、猪谷理事： へいIOC委員は良い印象を持ったようだ。ホドラー会長は滑降コース設計者のルッシ氏を日本によこしたと言っていた。是非招待してほしい。

吉田参与： IOC委員等招待のパッケージがうまく出来るようになって来た。今後はグレードの高いものにしてほしい。

岡野総務主事： 閣議了解について説明を願いたい。

渡辺推進監： 彼の咲く頃に取れるように頑張ってきたが、国会もこんな状況であり、なかなか進まない。3月には文部省と大蔵省で話しを進めてきた。現在は文部省とタイアップして作業を進めている。もう少し時間がかかるかも知れない。

毛彦副知事： 当初の思惑より、若干遅れるようだ。

猪谷理事： 閣議了解のタイムリミットを設けてそれまでには絶対に取るという気持ちで頑張りたい。サン・ファンのIOC総会までには絶対に取って買いたい。さもないければ私も責任を持ってなくなる。危機感を持って向かって欲しい。

毛彦副知事： サン・ファンまでには取るつもりだ。いろいろな省庁と話しを進めている。

猪谷委員： 影響力は無いかも知れないが、私たちIOC委員も使って買いたい。

岡野総務主事： 閣議了解を早く取るにこしたことはない。皆さんに頑張って買いたい。

山口部長： 閣議了解後の招致活動計画について、別紙「招致活動計画(案)」の説明。

岡野総務主事： 基本的にこれで宜しいか伺いたい。

猪谷理事： IOC委員45名を訪問するという事だが、過去の例をみてもIOCに正式に立候補していない段階で訪問するのは適当ではない。IOCへの回答書を持って説明に行く段階が良いのではない

の位出来るか分からない。長野の希望を早めに教えて貰いたい。
 岡野総務主事：これは大きなポイントである。
 猪谷理事：総会の前に長野に行つて貰えるかどうか？総会が終われば北京に行つてしまう。例えば、サン・ファンで北京に行くIOCは誰かとのデータを取ってみてはどうか。私も22日には北京に行く。なかなか日程が取れなくて困っている。

岡野総務主事：ここでの招致活動は公には出来ないのか。
 猪谷理事：IOCには制約がある。会場で展示コーナーを作ることは出来ない。長野に訪問することが出来るのはIOC委員が個人的に候補都市を視察するという形ではないか。しかし、制約には抜け道がある。それを考えて招致活動を行わなければならぬ。

廣委員：わかりしだい情報を送りたい。
 市村総長：早急に話しを伝えて欲しい。
 岡野総務主事：抜け道はあるかも知れない。よく考えなければならぬ。
 猪谷理事：例えば、アトランタの近くでマスターズがある。ゴルフをやるIOC委員を招待し、そのついでにアトランタを見せるといふことである。

市村総長：東京総会の会場近くで長野の物産展を開くというような形で招致活動を行つてはどうか。

岡野総務主事：東京総会については5月中に決めたいとの事なので、長野側もアイデアを考えて貰いたい。

市村総長：閣議了解後の事務局体制については射越部長と話しを詰めて行って貰いたい。

岡野総務主事：事務局については、事務レベルで詰めてからこの連絡会に掛けて貰いたい。

猪谷理事：IOC委員で名古屋招致委員会の組織作りをした人がいるはずである。そういう人から情報を得たらどうであろうか。

例えば、競技関係、輸送関係、報道関係等のセクションを作る。今からそういう案を作つて貰いたいだろうか。

また、招致委員会の人はオリンピック・チャーターを熟知して欲しい。

岡野総務主事：それでは、次に進みたい。

か。現在は私と吉田さんと訪問するほうが良い。また、IOCを訪問するのと、招待するのを比較すると日本の場合は招待したほうが効果がある。IOC委員の来日予定は45名位にしてほしい。国際会議等の招致活動は是非やってみて貰いたい。

長野に招待した際、ヘリコプターを飛ばしてばかりでは破産してしまふ。競技会場を説明出来るパネルを作り、ビデオで現地を説明してはどうか。また、会場を説明できる英文パンフレットを作つて貰いたい。

サン・ファンでのIIOC総会に向けての用意はしているか。

山口部長：スウィート2室とその他の部屋を用意してある。10名程度常駐出来るようにしてある。

猪谷理事：スウィートを展示会場に考えたが日本は経済大国としてそのひがみがある。ツイン・ルームのベットを外し、展示ブースにしてはどうか。私と吉田さんとでIOC委員をつれて来る。

また、市長・知事が行くのなら、スウィート・ルームは是非取つて貰いたい。

サマランチ会長は正式立候補以前の都市を訪れたことは過去に無い。9月20日の夜には首相主催の晩餐会を是非用意して貰いたい。陛下への接見も用意して貰いたい。89年度については以上である。

毛澤副知事：招致活動計画については長野側の原案である。正式な招致委員会が出来たら、また考えていただきたい。

市村総長：IOCを訪問するのはIOCに回答書⁴⁴を提出した段階と云うことか。

猪谷理事：IOC委員にただ回答書を送付するのでは無く、回答書⁴⁴を渡つて訪問するのが良いのではないか。

廣委員：東京総会において長野はどのように働き掛けたのか。5月下旬にはIOC事務局局長が来日するので総会の準備は4月・5月中旬に固めたい。総会の会場はNHKホール、宿泊は高輪プリンスホテル、プレスセンターは品川プリンスホテルにする。宿泊施設等は宛先に担当して貰っている。衛星放送の中継等についてもかためていく。相模の見学も予定している。招致活動についてど

山口部長 長野のボブスレー・リュージュ連盟が台湾のアジア担当副会長許氏から言われた事だが、ボブスレーの会長はアンカレッジの総会の後、リュージュの会長については、ソウルに用があるとの事なのでその後には長野を訪問しても良いと言っている。

猪谷理事 総会に招致委員会から誰が行くか決まっているか。

山口部長 プレゼンテーションをするにはそれなりの人に行行って貰う。

猪谷理事 出来るならば吉田さんに行行っていただきたい。

山口部長 また、スキークのカレンダー会議が5月にある。出来れば私も行ってみたいが。

山口部長 これについては、スキ連盟の松井さんと相談して決めたい。

猪谷理事 冬のスポーツでスキーは重要だ。

岡野総務主事 バルナのISU理事会には誰が行くのか、スケートも考えなければならぬ。

山田委員 スケート連盟からは石川さん（ISU理事）が行く。

岡野総務主事 両者は近いので一括して考えたら良いのではないかと。また、カイロのアラブ・アフリカNOC合同会議も一緒に回ったかどうか。

吉田参与 先日、IAOSのバトリック・チェニーにも同じ事を言われた。

岡野総務主事 これも一つのポイントである。

市村総長 ボブスレー・リュージュのウェイトは大きいのか。

猪谷理事 余り差別して対応しないほうが良いのではないかと。

岡野総務主事 この会議ではスキー、スケート、アラブ・アフリカ合同会議には誰が行くということと今日決めておきましょう。

山口部長 岡野総務主事はこの頃日程は空いているか、もし直しかつたら行っていただきたい。

岡野総務主事 JOC法人化があるので一寸無理である。猪谷さんをお願いしてもいいし、駄目ならJOCから誰が行かせてもいい。

猪谷委員 5月にはOCAのセミナーがある。「スポーツと科学」という題名である。

岡野総務主事 それでは、国内的な招致活動について説明していただきたい。

山口部長 別紙資料「招致支援活動等の状況」について説明。

岡野総務主事 議題に上げたのは以上だが、それ以外に何か意見があるか

猪谷理事 キリシヤのオリンピック・アカデミーに各団から5名以内出席

山口部長 「クレ-射撃ワールドカップ・メキシコ大会における招致活動」について説明。

岡野総務主事 長野からも誰か顔を出したほうが良いのではないかと。

猪谷理事 その際、ヘイIOC委員にも会っていただきたい。

岡野総務主事 バルセロナのIOC理事会について話をしたい。

山口部長 別紙資料「IOC理事会・IHF総会における招致活動計画(案)」について説明。

山岸助役 この時期に閣議了解について何か動きがあるかも知れない。その場合市長がいないと困る。市長が行けなかった場合どうしたらよいか。

猪谷理事 どうしても行けないというなら仕方ない。

山岸助役 例えば、副会長の山内町長が出るような形ではどうか。

猪谷理事 原書きだけでは駄目だ。顔である。IOC委員に顔を覚えて貰わなければならない。

岡野総務主事 閣議了解でどうしても駄目なら仕方ないが、なるべく市長に出ていただきたい。

鬼塚委員 IHF総会については事前の打ち合わせはしてあるか。

山口部長 まだしてない。

鬼塚委員 総会では少しプレゼンテーションが出来る。

猪谷理事 27日にはIOC理事会にいてほしい。サマースポーツIFとの合同会議がある。IFの会長にはIOC委員が何人かいる。

鬼塚委員 遅塚さん（日本連盟の総会参加者）とは打ち合わせをしたか。

山口部長 吉田さん（IHF理事）とは少し打ち合わせをした。

岡野総務主事 ボブスレー・リュージュについて説明を願いたい。資料を見ると、いくつか問題がある。正式立候補のプレゼンテーションの間があるということだが、正式ということはどうか。

立候補の意思表示をしようということではどうか。

猪谷委員 また、日本のボブスレー・リュージュ連盟と打ち合わせをして欲しい。

向こうから、こう言ってくる以上行かない訳にはいかないだろう。

オリンピックを行うという動きがある。これは憲章に違反しないか。

猪谷委員 : 現在はこういう考えは無理だろう。

毛彦副知事 : 立候補都市が確定するまでは、緻密な計画は立てにくいのでは。

猪谷理事 : 現在強敵争のは、エステルスとアンカレッジである。只アメリカの場合はどこになるか分からない。私はソルトレークセンターになって買いたい。

岡野総務主事 : それでは今日はこのくらいにしたい。

市村総長

猪谷理事 : 出来る。(英語がフランス語の堪能な人。)長野でも論文を募集して出さしたらどうか。

また、ルーマニアのスキー連盟から毎年1万ドルを集めたいと言ってきた。日本からもスポンサーを出して欲しいと言われている。長野で探して買えば有り難い。

全日本スキー連盟を通さなくても良いか。

その必要は無い。

ほかに何かあるか

岡野総務主事 : 長野の物産展は良い考えだ。

東蔵委員 : これは良いアイディアだ。三越あたりでやって買い物兼ねて来てもらえば良い。

毛彦副知事 : また、長野の財政状況はどうなっているのか。

招致予算を重点にしている。必要ならば予算を組んで行きたい。招致についての対応は積極的に行いたい。外務省の予算でIOC委員を招待して貰うよう外務省にもお願いしたい。

東蔵委員 : 東京総会の際、どこかにハイビジョンを置いて長野の情報を見せたらどうか。そして現地にいくのと同じ事になる。

鬼務委員 : ハイビジョンの宣伝の形で行ったらどうか。

毛彦副知事 : IOC総会は夫婦で来るのか。

猪谷理事 : 委員+1名で訪問出来ることになっている。夫人用のアログラムも作ってある。

毛彦副知事 : 夫人についてはいくら接待しても良いと言う事か。

東蔵委員 : ホテルを出てから帰るまではなにをしても良い。

猪谷理事 : また、リレハマーが勝った際、アンカレッジの票(アフリカ票)が回ってエステルスに勝ったようであるこれはノルウェーの首相がIOCのアハルトヘイトを支持すると演説したためのものである。

岡野総務主事 : 91年にスウェーデンが第1回に落ちた場合、その票がどこに回るか分からない。まんべんなくIOCを回らなければならない。

猪谷委員 : 91年になったら日本への投票が確実なIOCを長野に呼ばなくてはならない。

渡辺推進監 : オーストリア、イタリア、ユーゴスラビアの3国にまたがって

改訂内容

岩田委員と総長の打合せ 8月23日

- 1. 各IOC委員の担当は現状段階で決定済み。
- 2. 広くIOC委員と会しグループ (吉田・加藤美・猪俣氏) と特定のIOC委員とグループをもち招致を促すグループ部隊に分ける。

3. グループ部隊は 岩田・坂村・上田・宮川・長瀬佐野・松平等で工作。

4. 9月10日F高輪加力以て9/食会をもちて打合せあり。 岩田氏本人送可。

5. 東京総会時に一部屋設けて情報交換の場を設け。情報整理に書記を一名おいてもらう。

6. [redacted] 送付状を北京へ送り直して招致活動に促す。岩田委員とIOCへ報告は済む。

7. 27日の渉外小委員会にて招致工の進捗報告。(以上のこと)

9. 11月27日事務局にてIOC委員の担当にのっての現在IOC関係者には随分と進捗が速く、とくに北に注目される。

1990. 8. 23 13:18

FROM 4th JOC (1989) (1989)

4th JOC (1989) (1989)

第2回 渉外小委員会

2.8.27 13:00~
於：日本体育協会

1. 東京総会での招致活動について
(1) 長野招致レームの開設
IOC割り当ての6部屋で開設はでき
ないが、ホスピタリティをいけることは
はいるので、確認の上、検討する。(猪谷)

(2) サマランチ会長の来長
9月12日、シホロジムの出席及び午後
3時からの予定が決まっております。来長は難
しい。(猪谷)

(3) 9月15日、フリス・イン・アズの出席者
文部大臣、加賀美大使、
知事、市長、石橋IOC会長、
小林常任委員、吉田副委員長
の7名とある。

(4) 9月16日、理事会70レベ・インター・オブの出席
者
総理大臣、加賀美大使、
知事、市長、石橋IOC会長
吉田常任副委員長の6名とする。

(5) 三越・ソウジビニ

各団体の経済的動向を配慮
し、以後「銀座観光」と表現する。
(吉田)

(6) 招致活動の基本方針

① 各立候補都市への配慮
長野以外の5都市は、総会の場を
利用して、長野が「おりの」招致活動を
行うと思、ている。その誤解を解く
ため、招致委員の吉田総一、即名でい
から、各都市に対し、「我々に出来る事
があれば、何んでもお手伝いする」旨の
手紙を出す。(猪谷)

(前回の意見により 対応済み。)

② 来長IOC委員への対応

来長IOC委員には、いかによくいんてい
く個別対応するよう配慮する。
・同じホテルに泊めたいこと。
・市段のボランティアで地元有力者の
とこへ泊めることも考える。(猪)

③ IOC委員と接渉する個別担当者の
行動

・情報交換の場を作り、朝と夜時間
を決めてミーティングする。(坂村)

・インタビューレポートにより情報交換する。
 (なおこの情報は総会後の招致活動に活用できるものとする。(吉田))

・IOC委員で関係の密ではい人、長野へ来る予定のほ小国の委員への対応が必要である。(穂積)

・今迄会っている全般的な委員へのロビーイングは、知事、市長、加賀美、吉田が中心に積極的に行う。(猪谷)

・96年開催都市を配慮し、18日ではIOC委員を積極的に長野招致ルムに引きつけて来ることはできる。(猪谷)

・IOC委員に接渉できる者を、外務省内部で選定している。人をどう動かして行くか、プランを立上げてほしい。

ロビー活動では

- ・誰かがアッパいIOC委員の対応
- ・この委員が何を言ったか、情報集積
- ・国会の議員連盟等の活躍のとき
 なる場を作る。(穂)

・情報はい個人々外に出さばいこと。
 責任者は、小林委員長とする。(萩村)

・ロビー活動の個別担当者、フリンストン、近頃のホリムに配着する。(萩村)

(7) 反対派への対応について
 結論として、もうすぐ反対派の動きを見てから対策を検討することになった。
 (主任意見)

ア、猪谷委員
 ・地元から1500人集めて歓迎することもいいが、心配が二つある。
 (イ) 歓迎であってもマスコミは押え込みに受け止める。特に外電は押え込む程反対が強いのかというところでミスである。
 (ロ) 1500人での歓迎は、長野は地の利を不当に生かしてと他都市から批判される。
 ・この対応策として、IOC委員に対し、「反対する者は天皇制、国旗、国歌等に反対している人達で、オリンピック関係は個人達である」という現状を事前に手紙で説明する必要がある。

イ、萩村委員
 他都市で総会を行う場合、開催地では、委員をかけることはいはいいのか。日本的感覚でいかに考え過ぎてはいはいいか。

(2) 北京での招致活動
 。IOCの参加者も含め、情報交換の場
 (萩村)
 。26日からのOCA会議で招致活動を
 行う。その後日本へ来る委員もいるの
 で、その対応も行う。(吉田)
 。北京には、竹下その他有力な政治家が
 行くので、長野のことも話しておく。
 (穂、向井)

ウ、吉田委員
 地元でありながら、歓迎の意を表わさ
 なかったというところはどうか。
 (8) その他
 (1) 9月11日から、競技連盟のキャスパー、ミル
 ヒヤーが来賓し、新エースを見てもらうことに
 なっているが、二人の来賓者と現調すること
 とを各委員に事前に手紙で知らせること
 が効果的である。(猪谷)
 (2) ホステスのオリエンテーションについて、個別
 のIOC委員に対することも行うこと。
 ホステスの履歴書を提出してほしい。(猪谷)
 エ、北京アジア競技大会における招致活動
 計画について
 (1) 北京でのIOC委員の日程。
 。北京へ行くIOC委員は61名。
 。22日9時から開会式
 。23日からマシム・セイアンの観光ツアー
 (参加人員は不明)
 観光先から、各国へそれぞれ帰国。
 。アジアの委員は、OCA会議のため。
 北京へ来る。(猪谷)